

取扱説明書	FS-1201ARSW6UN	110493404476	1301	01
	FS-1201ARSW6UY	120493404476		

TESガス暖房専用熱源機(自動試運転機能付き)
取扱説明書 保証書付

品名
 FS-1201ARSW6UN
 FS-1201ARSW6UY
 機器コード
 11-049-34-04476
 12-049-34-04476

型式名 GH-1210W6H-1

このたびはTESガス暖房専用熱源機(自動試運転機能付き)をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
 ●この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
 ●保証書(保証書)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
 ●この説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。



SAG8521



保証書

品名 TESガス暖房専用熱源機 FS-1201ARSW6UN	FS-1201ARSW6UY
型式名 GH-1210W6H-1	

上記本体をお買い上げいただきました。この保証書は、東京ガス株式会社管内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本製品内部で部材修理をお約束するものです。

記
 1. 保証期間は、お買い上げの日から5年間とし、本体(圧コン含む)を対象とします。なお、下記原価については、別途以下の年数をお約束いたします。
 保証原価
 ポンプ、ファンモーター……………3年
 電気部品(圧コンを除く)……………5年
 保証原価(圧コンを含む)……………5年

2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
 3. サービス員がお伺いした際に、本保証をご提示ください。
 4. 保証期間内においても、次の場合は本保証を適用いたしません。
 (1) 正常範囲以外でご使用になる場合の不具合
 (2) 取扱説明書に記載事項により5年以内でご利用した場合の不具合
 (3) 事故、盗難、改築された場合の不具合(ただし、当社都合の場合はのぞきます)
 (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
 (5) 経路確保の形状等が本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う腐食等により生じる外観上の現象
 (6) 強い振動等の空気の循環に起因する不具合
 (7) 水、油、お湯、汗、尿等の液体の行為に起因する不具合
 (8) 火気(炉、湯沸、湯沸、湯沸、湯沸)、洪水、津波等の天災地災または戦争、暴動等の激しい行為による不具合
 (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
 (10) 指定範囲以外のガス、電気または携帯電話等をご使用したことによる不具合
 (11) 給水・給湯配管などの漏れ等が原因に起因する不具合
 (12) 凍結水、井戸水等を給水したことによる不具合
 (13) 本保証書を紛失された場合
 (14) 本保証書を改ざりされた場合
 (15) 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。

保証履行者 東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
 保証責任者 株式会社エナリッツ 〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目10番24号
 東京支店

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店	扱 者 印
住 所	
電話番号	

■修理記録

この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記載します。

■お答えへ

- この保証書をお受け取りになる際に販売年月日、販売店、取扱者が記入してあることを確認してください。
- 本保証書は再発行いたしませんので紛失さればいよいよ大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
- この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

◆この取扱説明書は再転載を使用しています◆

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お密蔵や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に關する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分

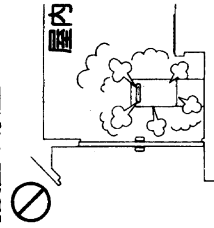
△ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
△ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
○ お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■ 注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	アース必要		火気禁止
	分解禁止		接触禁止

危険

屋内設置の禁止



- この機器は屋外設置形です。屋内(浴室を含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

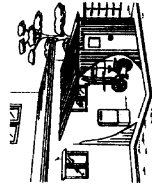
もくじ

もくじ	1
必ずお守りください(安全上の注意)	2
各部のなまえとはたらき	6
初めてお使いになるときは	7
暖房(乾燥)する	8
暖房水の補給について	9
冬の凍結による破損予防	10
日常の点検・手入れのしかた	11
故障かな?と思ったら	12
アフターサービスについて	13
主な仕様	14
保証書	裏表紙

警告

波板困いなどの禁止

この機器は屋外設置形です。増設窓などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって困いをしないようにしてください。一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



やけどに注意 (床暖房が設置されている場合)

●床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしないでください。低温やけどの原因になります。

製品の設置・移動工事は
●製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。思わぬ事故を予防するため。

警告

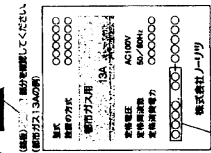
ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気づいたときは、次の1〜2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。
●電気器具(換気扇などのスイッチ)の入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
●周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
1. 近くの東京ガスに連絡する。
2. 販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。



使用ガス、電源の確認

●密板(ラベル)に表示しているガスの種類(ガスグループ)以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用する、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。
●電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。他の電源で使用する、火災・感電の原因になります。



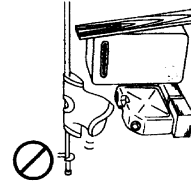
異常時・緊急時の処置

1. 放熱器の運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
●異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
火災・感電・故障などの予防のため。



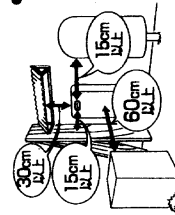
火災の予防

●機器や排気口のまわりに燃えやすい物(新聞紙・木材・灯油・スプレー缶などを置かないでください。)
火災の原因になります。



周囲の防火措置について

●機器のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・褥など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。火災予防のため。



機器の分解禁止

●機器は絶対に分解しないでください。故障の原因になります。



注意

アースの確認

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

アースする!

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

注意

アースの確認

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

アースする!

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

アースする!

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

アースの確認

●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。

アースする!

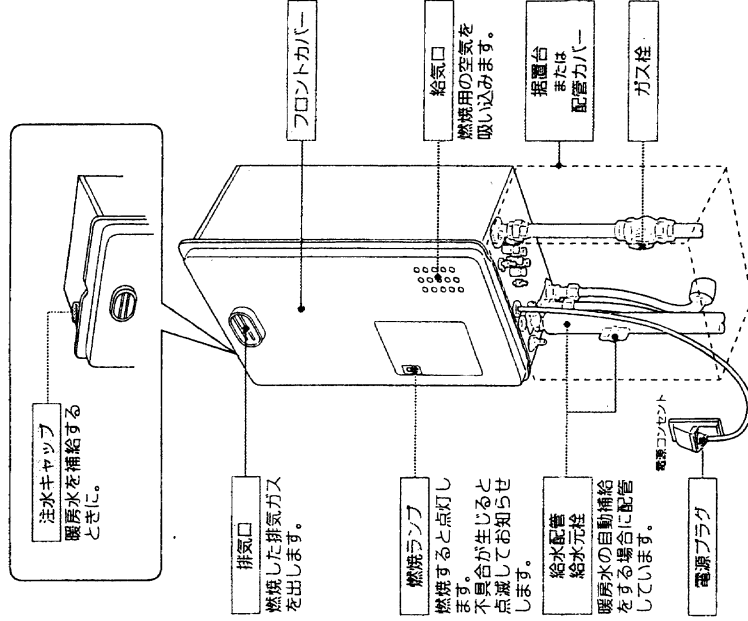
●この機器には、アースが必要ですので確認してください。機器が故障した場合、感電の原因になります。



このままえとはたらき(機器本体)

機器本体

【屋外設置形】



※上のイラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

注意

機器のまわりはきれいに

- 機器のまわりはいつもきれいにしておいてください。
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

- 暖房・乾燥以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

お願い

市販の補助用具使用について

- この機器の純正部品以外は使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

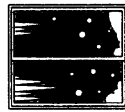
停電時の処置

- 停電したときは、運転が停止します。(電源プラグを抜いたときも同じです。)(放熱器の取扱説明書もご覧ください。)

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万が一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。(P10)

凍結に注意



- 冬期は、凍結による機器の故障予防のため必要な処置をしてください。(P10)
凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

排気ガスについて

- 排気ガスが直接建築物の外壁や窓、アルミサッシ(輸入りガラスなどに当たらないように設置してください。)
増設時にも同様に注意してください。
ガラスが割れたり、変色する原因となります。

この製品は一般家庭用です

- 業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

積雪時の注意

- 積雪時には給・排気口の凍結、破雪をおこなってください。
給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

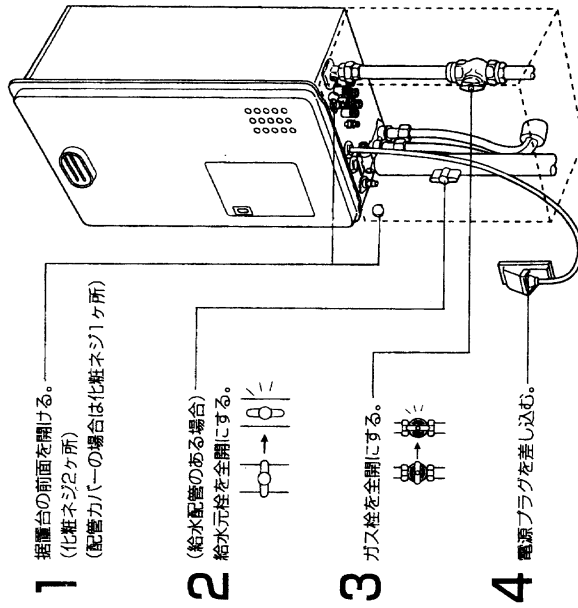
ガス事故防止

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～6の手順でおこなってください。



1 据置台の前面を開ける。
(化粧ネジ2ヶ所)
(配管カバーの場合は化粧ネジ1ヶ所)

2 (給水配管のある場合)
給水元栓を全開にする。

3 ガス栓を全開にする。

4 電源プラグを差し込む。

5 据置台(または配管カバー)の前面を元通りに閉める。

6 放熱器の準備をする。
(放熱器の取扱説明書をご覧ください。)

準備(乾燥)する

1 暖房(乾燥)する部屋の放熱器の
運転スイッチを入れる



機器が燃焼すると機器の燃焼ランプが点灯します。

*温水温度を自動的に調節するため、運転中でも燃焼が
停止して燃焼ランプが消えることがあります。

放熱器の取扱説明書もご覧ください。

2 使い終わったら
放熱器の運転スイッチを切る



機器の燃焼ランプが消灯します。

取扱説明書

FS-1201ARSW₆UN
FS-1201ARSW₆UY

110493404476
120493404476

1305 01

給水の補給について

給水配管がない場合

機器の燃焼ランプが断続的に点滅している場合は、暖房水が凍っていますので、暖房水の補給をしてください。(このとき、放熱器の運転スイッチを入っても運転しません)

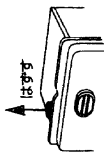
不凍液が入っていないかどうか確認してください。(SP10)
 不凍液が入っている場合は、必ず、東京ガスまたはTESメンテ店へ作業を依頼して暖房水の補給をおこなってください。

作業料ほか(不凍液代含む)はお客さまのご負担となります。
 下記にしたがって暖房水を補給してください。東京ガスまたはTESメンテ店へ作業をご依頼いただく場合は、有償となりますのでご注意ください。
 運転直後は機器が高温になっていますので、冷えてからおこなってください。
 やけど予防のため、

注意

暖房水補給の前に、放熱器の運転スイッチを切ってください。

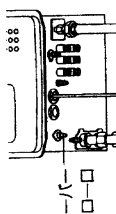
1 暖房水補給口の注水キャップをはずす



暖房水が高温になっていると蒸気が出る場合がありますので、冷えてからはずしてください。

2 暖房水補給口から水を入れる

オーバーフロー口から水が出るまで、やかんなどで水を補給してください。



必ず水道水を使用してください。井戸水などを使用すると故障の原因になります。

3 注水キャップを取り付ける

手こたえを感じるまでしっかりとめ込む。

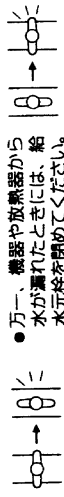


●暖房水の補給は4か月に1回程度ですが、暖房、乾燥の使用時間により異なります。
 ●水の減りがたが早かったり、急に早くなった場合は、水漏れしている可能性があります。販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。

給水配管がある場合 (暖房水の補給は不要です)

暖房水は自動的に補給されます。

●給水元栓は、開いたままにしておいてください。



●万一、機器や放熱器から水が漏れたときには、給水元栓を閉めてください。

必ず、水道水を利用してください。

地下水などを使用すると、機器の故障の原因となる場合があります。

冬の凍結による破損予防

冬期に機器や配管の水が凍結して破損しないように、自動的に凍結による破損を予防します。(不凍液を使用している場合もあります)

※低温プラグを抜くと自動的に凍結予防ヒータで自動的に機器内を保温し、また自動的に暖房運転(乾燥)およびポンプ循環して暖房回路の水を暖め、凍結を予防します。回路が暖まると暖房運転を停止します。

※低温プラグを抜くと自動的に凍結予防ヒータで自動的に機器内を保温し、また自動的に暖房運転(乾燥)およびポンプ循環して暖房回路の水を暖め、凍結を予防します。回路が暖まると暖房運転を停止します。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

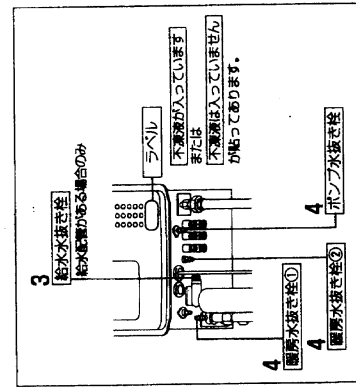
注意

暖房使用直後は、暖房水が高温になっていますので、冷えてからおこなってください。
 やけど予防のため、

1 据置台の前面を開ける。(化粧シジメ所) (配管カバーの場合は化粧シジメ所)

2 ガス栓を閉める。

3 (給水配管がある場合のみ) 給水元栓を閉め、



給水水抜き栓を左に回して開ける。

※機器フロントカバーのラベルで、不凍液が入っているかどうか確認してください。

<不凍液が入っている場合>
 以下の4の操作は必要ありません。

<不凍液が入っていない場合>
 以下の4の操作で暖房回路の水抜きをしてください。

ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

4 暖房水抜き栓①、ポンプ水抜き栓を左に回して開け、排水し、10分以上そのままにしておく。

5 完全に排水したら、すべての水抜き栓を閉める。

6 据置台(または配管カバー)の前面を元通りに閉める。

7 最後に電源プラグを抜く。

1. 据置台の前面を開ける。(化粧シジメ所) (配管カバーの場合は化粧シジメ所)

2. すべての水抜き栓を右に回して閉める。

3. P7「初めてお使いになるときは」の手順で運転の準備をしてください。

取扱説明書

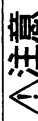
FS-1201ARSW₆UN
 FS-1201ARSW₆UY

110493404476
 120493404476

1306 01

日常の点検・手入れのしかた

点検 (月1回程度)



注意

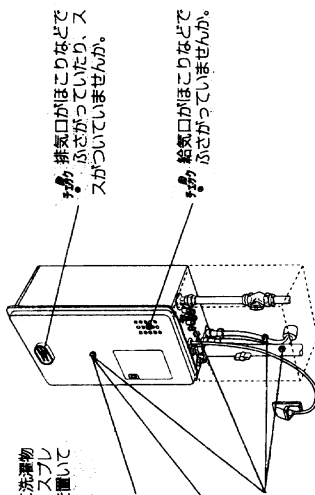
暖房使用直後は暖房水が高温になっていますので、冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレーなど、燃えやすいものを置いていませんか。(P.9)

運転中に機器から異常音が聞こえませんか。

機器の外観に異常な変色や腐れはありませんか。

機器・配管から水漏れはありませんか。



お手入れ (月1回程度)

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

<定期点検のすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすすめします。販売店にご相談ください。

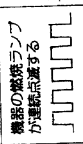
故障かな?と思ったら

次のことを確認してください

運転しない

- 停電していませんか?
- 電源プラグが抜けていませんか?
- ガス給は全開になっていませんか?
ガス栓を全開にして、電源プラグをコンセントから抜き(燃焼ランプ消灯)、再度コンセントに差し込み使用できます。

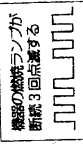
運転しない



機器の燃焼ランプが連続点滅する

運転しない、または途中で運転が止まる (P.9)

- 暖房水が不足していませんか。
(P.9)



機器の燃焼ランプが連続3回点滅する

ときどきポンプの回転音(ウェーブ)がする

- 凍結予防のため、ポンプが自動的にはたらきます。(P.10)
- 長時間使用しないときに、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときには空気がないようにするためです。(約1ヶ月に1回<8分程度>)

放熱器を使っていないのに燃焼ランプが点灯する (P.10)

- 凍結予防のため、ポンプが自動的にはたらいて燃焼します。(P.10)

下記の場合は、販売店または、もよりの東京ガスにご相談ください。

- 上記以外の機器の燃焼ランプの点滅表示(例：連続2回点滅)が出るとき
- 上記の確認・処置をしてもなお異常のあるとき
- その他、わからないとき

お客様

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P12の「故障かな?と思ったら」を購べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 …………… FS-1201ARSW₆UN、FS-1201ARSW₆UY

お買い上げ日 …… (保証書をご覧ください)

異常の状況 …… (故障表示など、できるだけ詳しく)

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りする場合があります。(工事店にご相談ください。)

保証について

この取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電圧(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業所、販売店または、もよりの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要ですが、この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での置です。

仕様表

製品名	FS-1201ARSW ₆ UN、FS-1201ARSW ₆ UY
型式	GH-1210W6H-1
燃焼方式	湯水循環方式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
膨張タンク有効容量(L)	0.8
外形寸法(φ)	高さ 600 × 幅 350 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	20.5 (凍水時22)
燃焼力	R1/2
燃焼圧	高燃焼…QF16ジョイント 低燃焼…CHジョイント×6
口径	R1/2
電源	AC100V (50/60Hz)
電気消費電力(50/60Hz)(W)	195/195
関係消費電力(W)	3.2
温度制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消及安全装置、空たき防止装置、過熱防止装置、凍結防止装置、過電流防止装置、ファン回転検出装置、防凍器保護装置、ポンプ過熱器保護装置、開閉ポンプ回転検出装置、凍電安全装置

能力表

FS-1201ARSW ₆ UN	
使用ガス	1時間当たりのガス消費量 (動力利用 kWh/時)
都市ガス用 13A	14.5 (12,500)
都市ガス用 13A	11.6 (10,000)
FS-1201ARSW ₆ UY	
使用ガス	1時間当たりのガス消費量 (動力利用 kWh/時)
都市ガス用 12A	13.5 (11,650)
都市ガス用 12A	10.8 (9,320)